



区民による身近な生物調査ロゴマーク

みんなで探して発見! 身近な自然

いつも、いきものの情報をありがとうございます。
いただいた情報は、貴重な記録として集約いたしております。
紙面の都合上全部をご紹介できないことをお許しください。
みなさんが発見したいきものや自然情報をご紹介します!
みなさんはどんな発見をしましたか? ふりかえってみましょう!

みなさんからいただいた情報を掲載しています!



タマムシ



7月4日
駒場野公園で目撃

タマムシはきれいな緑色の宝石のような見た目をしています。この色は「構造色」と呼ばれ、その物の色ではなく、物のこまかな表面構造によって光が反射して起こる色のことです。



7月3日
駒場野公園で目撃

アカボシゴマダラ



9月20日
十五庭で目撃

中国原産のチョウのなかまです。飼育個体を人為的に「放蝶」したことで広がったと考えられています。現在、特定外来生物※に指定されています。

ナミアゲハ



8月28日
駒沢オリンピック公園で目撃

ナミアゲハは人間と同じように色覚があるといわれています。こちらは、在来のチョウのなかまです。

ヒマワリ



7月
目黒区内で目撃

ヒマワリの花は、実はたくさんの小さい花があつまってできています。

ニホンカナヘビ

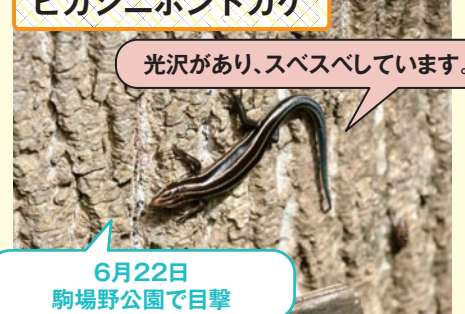


光沢がなく、ザラザラしています。

7月26日
柿の木坂で目撃

可愛らしく、ヘビのように長い尾をもつことから愛蛇(カナヘビ)と名付けられたという説があります。

ヒガシニホントカゲ



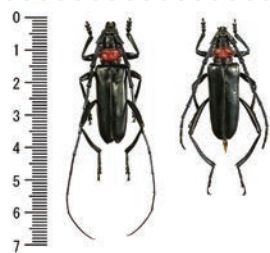
光沢があり、スベスベしています。

6月22日
駒場野公園で目撃

もともとはニホントカゲと呼ばれていましたが、東日本に生息している種をヒガシニホントカゲ、西日本に生息している種をニホントカゲとして別種の扱いになりました。

こないきものの情報も募集しています!

クビアカツヤカミキリ



▲クビアカツヤカミキリの標本
(画像提供: 東京都環境局)



▲樹皮にみられるフラス
(画像提供: 東京都環境局)

サクラやウメなどのバラ科の樹木を食害する特定外来生物※です。目黒区内ではまだ見つかっていませんが、周辺区でも被害が発生しています。

幼虫が活動する4月～10月頃にサクラやウメの木から、「フラス」が出ていないか確認をお願いします。

※フラス: 幼虫が食べた木くずと糞が混ざったものです。

🔍 発見したら・・・

- もし、クビアカツヤカミキリやフラスのような形跡を見つけたら、成虫・幼虫は逃がさずにその場で捕殺(踏みつぶす等)してください。
- 以下のいずれかにご連絡ください。

目黒区都市整備部みどり土木政策課施設計画係(電話: 03-5722-9745)

みどりの係(電話: 03-5722-9359)

東京都環境局自然環境部計画課(電話: 03-5388-3506)

※生態系、人の生活、農林水産業などに深刻な影響を及ぼす恐れのある外来生物で、法律で指定された生物のこと

いきもの情報集計結果!

募集していた6種の

報告数ランキング

2024年は身近な野鳥というテーマでみなさまから、たくさんの情報をいただきました。ご協力いただきありがとうございました!

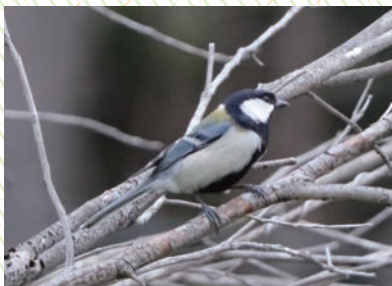
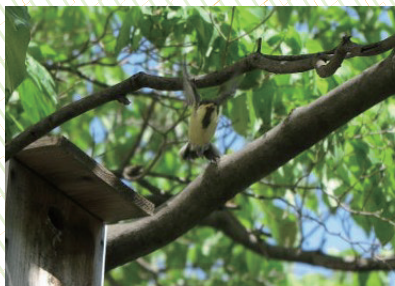
今年は、特に以下の6種の野鳥の情報を募集していました。これまでに(調査開始から)、どのくらいの情報が集まったか見てみましょう。

1

2,468件

シジュウカラ

観察時期:一年中



住宅の庭先などでもよく見られます。

2

2,446件

ウグイス

観察時期:秋～春



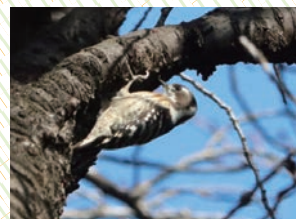
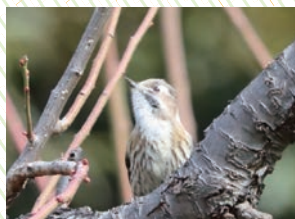
低い茂みや藪の中にいることが多いです。

3

706件

コゲラ

観察時期:一年中



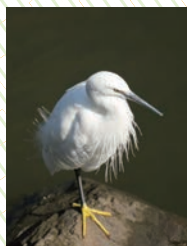
太い木や古い木がある環境にいます。公園や神社などでもよく見られます。

4位

614件

コサギ

観察時期:
一年中



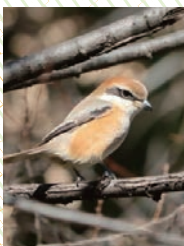
川や池などの水辺で見られます。

5位

430件

モズ

観察時期:
秋～冬



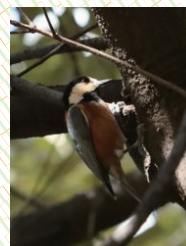
木のてっぺんや枝先などに止まっていることが多いです。

6位

153件

ヤマガラ

観察時期:
一年中



茂った広めの樹林で見られます。

今年は、こんな野鳥の情報も寄せられました!



エゾムシクイ

エゾムシクイは高く美しい声で「ヒーツキ」とさえずります。目黒区では、今までに20件ほどの目撃情報があります。

8月21日
目黒区総合庁舎で目撃



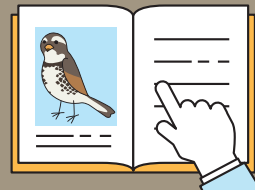
ツミ

ハトと同サイズの猛禽類です。山地林だけでなく住宅街でも繁殖することから身近なタカとして親しまれています。

8月31日
柿の木坂で目撃



募集しました



前回の自然通信員だよりで、以下の2点を募集しました!

①鳥についての質問

②野鳥観察をしている方の中でインタビューを引き受けてくださる方

今年度末に発行されるグリーンデータブック(目黒区の野鳥)に詳細が掲載されていますが、一部を抜粋してご紹介いたします。

1 鳥についての質問・疑問解決コーナー

今年度のグリーンデータブックを監修していただきました鈴木先生にお答えいただきました!



鈴木 俊貴 先生

経歴: 東京大学先端科学技術
研究センターでシジュウカラの鳴き声の意味
や文法構造について、
ご研究されています。

Q.

シジュウカラ以外に、シジュウカラの言語を理解している動物はいますか?

A.

シジュウカラの周りに住んでいる他の種類の野鳥も、シジュウカラ語を理解できます。たとえば、メジロやヤマガラ、スズメなどです。鳥によって鳴き声の響きは異なりますが、お互いに鳴き声の種類とその意味を学び合っているのです。



▲メジロ



▲ヤマガラ

本編にはこの他の質問も掲載されていますので、是非ご覧ください。

2 野鳥観察の楽しさを一緒に広めてくれる方にお話を伺いました!



安達 さん

子どもの頃より動物や昆虫に興味があり、
いろいろな種類の小鳥を飼っていました。

これから野鳥観察を始めたい区民の方へメッセージ

公園など身近なところで耳を澄ましてください。声が聞こえたら、すぐに動かず目で追えば、声の主が見つかるはずです。目黒区にはたくさんの野鳥がいます。たまには、周りの声(音)に耳を傾けてみると、いつもの風景が変わってくるはずです。



自宅の庭に遊びに来る野鳥を観察!

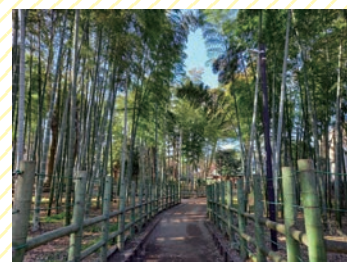


七緒子 さん

毎年3月に庭に現れるツグミを今年もみました!
良いカメラを買おうかと思案中。

これから野鳥観察を始めたい区民の方へメッセージ

70年間同じ場所に住んでいるので、いかに自然が失われ、野鳥が激減したことを残念に思っています。恵まれているとは言えない環境で必死に生きている目黒の野鳥を、愛情をもって観察し大切にしていきたいでしょう。



すずめのお宿緑地公園は
観察スポットのひとつ!

ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました!

2025年は



バッタ類、コオロギ類、キリギリス類の情報をお寄せください！
もちろん、下記以外のいきものでもOKです！

バッタなどに関する調査を行います！

オンフバッタ

見頃 4~12月
大きさ 約2~4cm



ショウリョウバッタ

見頃 6~11月
大きさ 約4~8cm



写真は
ハラオカメコオロギ
(8~11月)

コオロギ

見頃 6~11月
大きさ 約1~4cm



トノサマバッタ

見頃 6~10月
大きさ 約3~7cm



写真は
ホシササキリ
(7~11月)

キリギリス

見頃 5~11月
大きさ 約3~6cm



見つけたいきものを観察・投稿してみよう！



いずれかの方法で、次の情報をご連絡ください。また、ほかの自然・いきもの情報も引き続き募集します！

1.見つけた日時



2.見つけた場所



3.氏名(匿名可)



4.見つけたいきものの名前

5.見つけたいきものの様子

6.見つけたいきものの写真



クビキリギリスの幼虫
いきものができるだけ大き
く撮影できるとGood！
ピンボケしていると専門家
でも判断が難しいです...

判別が難しい場合は、いきもの
の写真と一緒に情報をお寄
せください。いきもの専門家
が写真をみて、判別します。

投稿はこちらから！



電子投稿フォーム



詳しくはこちら
をご覧ください
(目黒区WEB)

メール	sizen@city.meguro.tokyo.jp
はがき 送	〒153-8573(住所不要) 目黒区都市整備部みどり土木政策課みどりの係
F A X	(FAX)03-3792-2112 みどり土木政策課みどりの係
電話	(電話)03-5722-9359 みどり土木政策課みどりの係